

「健康華」を作ろう!

～かなで削った木で「木の花」を作ろう～

「木の花」は、鉋屑（かんなくず）から作っています。鉋くずは大工さんの仕事の副産物であり、普通なら捨てられてしまう物ですが、その鉋がけには、奥深い技術の積み重ねが必要になります。木に鉋をかける技術は、職人技が必要です。まず、鉋の台の調整、鉋の刃を磨く、鉋と刃の調整、削る木を見極める等の長年の経験と勘で薄くまっすぐな削り華を出すことができます。職人の技に惹かれ、その技から作り出される“削り華”をなんとか生かしたいと考え、木の花“健康華”を生み出しています。



【「健康華」の効果】

- ・水をかけると、檜の香りがして、新築の木の家にいる感覚になります。
- ・削り華に触れていることで、大工さんの想い、技が伝わってきます。
- ・いつまでも枯れることなく、そっと寄り添いこころのケアとして咲いてくれます。
- ・その他、消臭・防虫、癒やし効果、認知予防など多岐に渡る効果があります。

1 日時： 令和4年9月14日(水) 10:00～12:00

2 会場(申込先)： 東陽地区市民館 会議室

3 定員： 10人(どなたでも) <先着順で>

*応募が4人以下の場合は開催致しません。

4 材料費： 1,000円(はさみ持参で)

5 講師： 岡田 和子さん(いきものがたり工房)

6 募集締切： 令和4年8月31日(水)

7 応募方法： 東陽地区市民館へ



「健康華」を豊橋市民病院に寄贈

①氏名 ②年齢 ③電話番号&郵便番号・住所 ④この講座を知った手段 をお知らせください。

・電話・FAXで 0532-61-7741

・メールで toyou@tees.jp

・直接、窓口で 多米中町一丁目6-1 東陽地区市民館(多米公園内)

8 その他：

- ・「マスク着用」でご参加ください。
- ・熱中症対策として、「飲み物」をご持参ください。